

第3回 矢祭町「もったいない図書館」手作り絵本コンクール審査結果のお知らせ

一般・家族の部あわせて74点の応募があり、厳正なる審査の結果、下記の作品が選ばれました。

◎ 一般の部 (応募数・40点)

最優秀賞 「かげねこ」 / 佐々木香織 さん(滋賀県)

夜になるとあらわれる、不思議なネコの「かげねこ」。一緒に散歩やお月見をして楽しめますが、あるとき黒猫になってやってきます…。

優秀賞 「だいちゃんのかまぼこや」 / 小泉由子 さん(千葉県)

佳作 「ひいおばあさんのにわ」 / 高橋信子 さん(埼玉県)

入選 「だいじにしたいからもの」 / 大塚桂子さん(いわき市)

「おつきみのよる」 / 長谷部道子 さん(埼玉県)

「えがおのくに」 / 秋谷正夫 さん(千葉県)

「こうへいくんとぼく」 / 星野英俊 さん(神奈川県)

「クジラとイルカ」 / 太田茂子 さん(東京都)

特別賞 「1本の松」 / 青木実 さん(東京都)

◎ 家族の部 (応募数・34点のうち町内29点)

最優秀賞 「つながるつながる」 / 高垣美和子さん・高垣元 さん(埼玉県)

「でんしゃとでんしゃがつながると ながいながい しゃりょうになるよ」
そのほかにも、色々なものがつながります。「ふれあい」がテーマの絵本です。

優秀賞 「ぴた」 / 関澤美苗 さん・関澤一真 さん・関澤矢真土 さん(神奈川県)

佳作 「はちみつクッキー」 / 中村奈巳 さん・中村匠 さん(佐賀県)

入選 「インコメリーのしあわせのあおとり」 / 松田芳樹 さん・松田みか さん(静岡県)

「先生あかね」 / 下重淳子 さん・下重舞由子 さん(矢祭町)

「ふしぎなたね」 / 伊藤淳子 さん・伊藤花凜 さん(矢祭町)

「ひとりぼっちのうさぎさん」 / 藤井友美 さん・藤井愛莉 さん(矢祭町)

「こっきのいみ」 / 鈴木亜佑美 さん・鈴木佑河 さん(矢祭町)

絵本コンクールにご応募いただいたすべての作品は、**12月10日まで館内に展示、11月3日は、ユーパル矢祭にて展示します。**

ぜひ作品への感想をお寄せください。もしかすると、作者から返事が届くかも!?

《休館日》 11/7(月) 11/14(月) 11/21(月) 11/28(月)

【図書館11月のイベント】

* 11/3日(木) 矢祭町文化祭

キャラバンカーが会場におじゃまします。

* 11/12日(土) ^{うちどく}家読まつり

今年も楽しい企画を用意しています。ぜひご来館下さい。

* 11/20(日) 矢祭読書の日

毎月第3日曜日は「矢祭読書の日」。お近くの文庫へ、ぜひお出かけ下さい。



あたらしくはいった本コーナー

「本の予約ができます。お気軽にお問い合わせください。」

『美しい村に放射能が降った

～飯館村長・決意と覚悟の120日』(ワニブックス)

菅野 典雄・著 (369-カ)

ある日突然、村は放射性物質で汚染され、人も家畜も、村を追われることとなった相馬郡飯館村。今も奮闘を続ける村長が綴った1冊です。

No
Image.

『僕は9歳のときから死と向きあってきた』(新潮社)

柳田 邦男・作(916-ヤ)

敗戦直後に病死してしまった兄と父。叔父の死。次男の自死。大事故や災害。幼少時代から「生と死」を見つめ続けてきた著者の集大成です。

No
Image.

「わが家の家読」写真展の作品を募集しています。
家族が本を囲んで楽しんでいる写真を、ぜひ図書館まで、お寄せ下さい。

また自宅で眠っている本をお預かりして、当館の本と一緒に、被災地の子どもたちへお送りします。
詳しくは、当館までお問い合わせ下さい。

2012年1月14日 矢祭もったいない図書館は開館5周年！

矢祭もったいない図書館は、「家読」をがんばる皆様を、応援しています。